

異文化コミュニケーション研修



日本国内外で、ビジネスシーンでも異文化コミュニケーションが必要とされる場面、頻度はますます増えています。日本企業でも外国人従業員が占める割合は増加傾向にあるため、さまざまな言語や文化背景を持つ人々と共に職場を共有し、協力し合って職務を遂行しなければなりません。そうするために必要なのが、**異文化適応能力**です。他国の文化、考え方、コミュニケーション手法を学び、自国のそれとの違いを知り、受け入れることが重要になってきます。

この研修では、世界のさまざまな文化圏における行動やコミュニケーションの傾向を学び、**他者や世界のさまざまな文化圏の代表的な傾向と比較**することで、**自他の差異の自覚**を促します。文化の違い、言語体系の違いからアプローチし、英語で海外のビジネスパーソンや自社の外国人従業員とコミュニケーションを取るうえで留意すべきこと、積極的に行うべきことを中心に指導させていただき、多文化チームにおけるリーダーシップやファシリテーションへのヒントが得ていただきます。研修では、カスタマイズされたケーススタディーも行い、

実際に多文化チームでの業務フローや問題解決、海外顧客または取引先との実践的なやりとりの練習も行います。

